



記者発表資料 3枚

福島県土木部

令和5年2月21日
福島県土木部河川整備課

福島県河川流域総合情報システムをリニューアルします

リニューアルした「福島県河川流域総合情報システム」の運用を下記のとおり開始します。

記

1. 開始日時 令和5年2月24日（金）午前12時（予定）
- 2 U R L http://kaseninf.pref.fukushima.jp/web_pub/（PC版）
<https://kaseninf.pref.fukushima.jp/sp/>（スマホ版）
- 3 主な改良点
 - (1) ホームページの表示内容の見直し
 - ① トップ画面の表示見直し
トップ画面に「水防警報、洪水予報、避難判断水位情報」及び「気象警報」の表示を追加する。
 - ② 雨量・水位の各段階での色分け表示を細分化
○雨量：現在は、注意雨量超過（20mm以上）と警戒雨量超過（80mm以上）の2色に色分けして表示。
見直し後は、以下のとおり細分化・色分けして表示。
1mm未満、1mm以上、5mm以上、10mm以上、20mm以上、30mm以上、50mm以上、80mm以上。
○水位：現在は、水防団待機水位と氾濫注意水位以上（避難判断水位・氾濫危険水位）の2色に色分けして表示。
見直し後は、水防団待機水位、氾濫注意水位、避難判断水位、氾濫危険水位、計画高水位の各水位毎に色分けして表示。
 - ③ 各方部で雨量・水位の基準値が超過した箇所の表示
各方部を選択することで、基準値を超過した雨量・水位観測局を表示する。
○雨量：累計及び時間雨量が20mm以上の雨量局を表示。
○水位：水防団待機水位、氾濫注意水位、避難判断水位情報、氾濫危険水位、計画高水位を超える水位局を表示。
 - (2) アクセス可能数の増大
大雨時等、アクセスが集中する時期に対応出来るよう、2万4千アクセスに対応できるようにする。

※令和元年東日本台風時、約1万2千アクセスがあり、閲覧の遅延が発生しました

【問い合わせ先】 土木部 河川整備課（担当者）主幹兼副課長 伏見 聡
電話 024-521-7644（内）3585 FAX024-521-7952

○河川流域総合情報システムのリニューアルについて

近年頻発する水害に備え、より分かりやすく、利用しやすい河川情報システムが必要となっているため、「福島県河川流域総合情報システム」をリニューアルします。豪雨による水害発生の危険性が高まった時の県民の避難判断や市町村による避難指示発令の効果的な支援に活用できます。また、洪水時のアクセス集中対策として、東日本台風時に1.2万件アクセスがあり、繋がりにくい事象が発生したため、今回のリニューアルで東日本台風時の約2倍の2.4万件アクセスに対応できるようにしました。

トップ画面

方部画面

○スマホ版画面も用意しました。

